



統合失調症、うつ病、躁うつ病 ～地域でのくらしを支えるおたすけ～

精神疾患の患者（厚生労働省「患者調査」）は近年、大幅に増え続け、平成 29 年には 419 万人と、400 万人の大台に上りました。一方、厚生労働省は平成 16 年に「入院医療中心から地域生活中心へ」との方針を打ち出し、以来 15 年余り着々と、精神科病床の削減と入院日数の短縮、地域で支える態勢づくりを推し進めています。

今回の講座では先ず、統合失調症・うつ病・躁うつ病を中心に精神の疾患と障害について医療の視点から学び、続いて厚生労働省が自治体を通して推し進めている「地域包括ケアシステム」を踏まえ、医療と福祉と地域の支え合いについて学びます。その上で、訪問看護師からのアドバイスや、教会長による経験談、受講者同士の語り合いを通して、今後の「おたすけ」のより豊かな展開を探ります。

- 期 間：立教 183 年 4 月 26 日（日）～27 日（月）
会 場：おやさとやかた南右第 2 棟 3 階
日 程：裏面参照
対 象：ようぼく
定 員：60 名
受講御供：2,000 円
携 行 品：筆記具
締 切 日：4 月 15 日（水）

下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込み下さい。

申込事項

- ①受講希望講座名 ⑤生年月日
②氏名/ふりがな ⑥性別
③〒/住所 ⑦直属・所属教会名
④電話番号

申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
・FAX ・郵送<はがき・封書>
※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込み下さった方には、締め切り翌日以降に「ご案内（開催日程・会場図など）」をお送りします。
※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承下さい。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町 1-1
TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266
Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール 検索

QRコード▶



<https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日 程 表

1 日 目 (26 日)		2 日 目 (27 日)	
13:00	受付	8:50	集合
13:20	開講・オリエンテーション	9:00	講義③「家族や周囲の方の接し方 —お互いが楽になるための方法—」 小瀬古 伸幸 氏
13:30	「ひのきしんとは」 宇田 まゆみ 氏 (ひのきしんスクール運営委員)	10:00	休憩
13:50	休憩	10:10	体験談①「教会で一緒に暮らしてみたら」 武内 正美 氏
14:00	講義①「精神疾患とは —その診断と治療」 林 竜也 氏	11:00	休憩
15:30	休憩	11:10	体験談②「自由が自由にならない病に」 井上 隆文 氏
15:40	質疑応答 【回答者】 林 竜也 氏	12:00	昼食（ランチョンワークショップ） ※受講者同士で昼食を取りながら、 講義のふりかえりなどを行います。
16:10	休憩	13:00	質疑応答とパネルディスカッション 「精神疾患とおたすけ」 【パネリスト】 林 久郎 氏 (登壇順) 小瀬古伸幸 氏 武内 正美 氏 【司 会】 井上 隆文 氏
16:20	講義②「地域包括ケアシステムを知り、 活用と私たちの立場を考えよう」 林 久郎 氏		
17:20	解散	14:30	閉講

講師紹介（登壇順）

はやし たつや 氏 林 竜也 氏	林こころのクリニック（京都府木津川市）院長、精神科医。「憩の家」での診療経験もあり、患者・家族の立場に立った医療を目指している。
はやし ひさお 氏 林 久郎 氏	すほく 洲北分教会長、社会福祉士、ひのきしんスクール運営委員。福祉現場での豊富な経験を活かして、保護司活動等に活躍している。
こせきこのぶゆき 氏 小瀬古伸幸 氏	精神科認定看護師。訪問看護ステーション「みのり」統括所長。2019年「精神疾患をもつ人を、病院でない所で支援するときにまず読む本」（医学書院）出版。
たけうち まさみ 氏 武内 正美 氏	たかや 高屋分教会長、ひのきしんスクール運営委員。統合失調症など、さまざまな身上・事情の人を住み込み人として迎え入れ、日々成人の道を求め歩んでいる。
いのうえ たかふみ 氏 井上 隆文 氏	みちかぜ 理風分教会長、ひのきしんスクール運営委員、日本うつ病学会会員。20年来、うつ病の方と家族のおたすけや支援、出版物や講演による啓発等に携わっている。